メビウス ActionCam 取扱説明書

説明

上の写真は、ユーザーの操作機能の構成を示します。
２つのヒートシンクは、動作中に非常に高温になります。
これは正常です。
但し、カメラの周囲温度が約 47℃を超える場合（例えば暑い日中に駐車中の車内）ではオンのままにしないでください。
非常に暑い状況で使用する場合、ヒートシンクが充分に冷却されている事を確認する必要があります。
例えば、ヒートシンクに冷気を当てるか、熱を逃がすベンチレーターを使用するなど。
高い温度は内蔵しているリポバッテリーにダメージを与えます。
外部電源を使用して非常に暑い環境で使用する場合（例えばダッシュボード・カメラ）スーパーキャシターペアバッテリーに交換する事を検討してください。
これはメビウスの販売業者から購入できます。
スーパーキャシターペアバッテリーは外部電源が失われた時に、最後の記録が正しく保存される事を可能にします。
満充電のスーパーキャパシタは外部電源なしで RTC（リアルタイムクロック）を数日間維持する容量があります。
スーパーキャパシタは満充電するのに数分で済みます。
これを書いている時点で、任意のマイクロＳＤを使用でき、最大 64GB の容量を持つ Micro SDHC または Micro SDXC カードが使えます。
もっと大きな容量もサポートされていますが、まだ販売されていません。
カードの互換性の問題を回避するには、クラス４以上のカードを使用してください。
このカメラは、FAT32 または exFAT フォーマットされたカードをサポートしています。
技術的な理由で、exFAT フォーマットではファームウェアの更新ができません。
カメラ内蔵のフォーマット機能（後述）を使用する場合 32GB 以上のカードは exFAT でフォーマットされます。
他のカードは FAT32 でフォーマットされます。
古いＯＳ、例えば Windows XP の 64 ビット版または Windows 2003 では、ドライバーをインストールしないと exFAT ファイルシステムをサポートしていません。
exFAT のドライバーのリストは下記で見つけることができます。
http://search.microsoft.com/en-us/DownloadResults.aspx?q=KB955704

- 本書では、内蔵バッテリーやレンズの交換方法を扱いません。
  必要な場合は下記の非常に詳細な手順を参照してください。
  http://www.rcgroups.com/forums/showpost.php?p=25170910&postcount=4
- 本書では、失費時点で入手可能な最新のファームウェアがロードされていると仮定しています。
  異なるバージョンでは機能が異なる場合があります。

メビウス ActionCam 取扱説明書

ケーブル
充電または連続記録用の外部バッテリーパックに接続するためには標準 USB ケーブルが必要です。
標準 USB ケーブルは、パラメータ設定や外部ディスクやウェブカメラとしてアクセスするためにＰＣに接続するために使用されます。
A/V Out（または Video-Out）にはピン#4 と#5（GND）が短絡された特殊ケーブルが必要です。
ファームウェアは、グランドに接続されたピン#4 を検出した時にビデオ信号をピン#2 に、オーディオ信号をピン#3 に出力します。
特殊ケーブルは販売業者に注文する事もできますし、5 ピンのミニ USB プラグを使用して自作する事もできます。
また、既にミニ USB プラグでピン#4 と#5 が短絡されたスマートフォン OTG ケーブルも使用できます。
オーディオ信号は再生モードでのみ使用できます。
#16 の特別ケーブルは、このカメラでは動作しません。
その他の特別なケーブル、特に#11 に付属するケーブルを使用してはいけません。
使用した場合、カメラを修復できないほど破壊します。
ですから、#11 の特殊ケーブルは**絶対**に使用しないでください。

ビデオ出力
オプションのビデオ出力ケーブル（上記参照）は、スタンバイ状態か電源オフの状態で抜き差ししてください。
記録中にケーブルが抜き差しされた場合、記録は中断されカメラがスタンバイ状態になります。

ご使用の前に
初めて使用する前に、満充電である事を確認してください。
後述の「充電」を参照してください。
新しい満充電のバッテリーは約８０分使用できます。
写真を参考にして、記録または再生のための Micro SD カードを、裏返しに金色の接点を前方にして SD カードスロットに挿入します。

電源ボタン
カメラをオンするには電源ボタンを押してください。
ファームウェアのロードの前に青色 LED が約１秒間点灯します。
約３秒後にカメラが使用できる事（スタンバイ）を示す黄色の LED が点灯します。
電源投入遅延がＯＮに設定されている場合は、黄色のＬＥＤが点灯するまで電源ボタンを約 4 秒間押してください。
・「電源ＯＮ遅延」はうっかりＯＮを防止するために便利です。
・「Auto Power On Record」（自動電源Ｏｎ記録）設定がＯＮの場合、カメラは自動的にモード１で記録を開始します。
・記録を停止してから電源ボタンを 2 秒間押してください。カメラがオフします。

モードボタン
モードボタンは 4 種類のモードを連続的に切り換えます。
ボタンを押すたびに次のモードに切り換わり、ＬＥＤの色で示されます。
・ビデオモード１（黄色ＬＥＤ）
　フレームレート、解像度、ＡＯＶ回転を個別に設定する事ができます。
・ビデオモード２（青色ＬＥＤ）
　フレームレート、解像度、ＡＯＶ回転を個別に設定する事ができます。
・フォトモード（赤色ＬＥＤ）
　タイムラップス写真（低速度コマ撮り写真）を含みます。
・再生モード（赤色ＬＥＤ）
　特別なＡ／Ｖケーブルが接続されている場合のみ可能です。

メビウス ActionCam 取扱説明書

シャッターボタン
ビデオ録画を開始または停止するとき、写真を撮るとき、再生モードで再生／停止するときに押します。
再生モードはＡ／Ｖケーブルが接続されている場合のみ使用できます。

ＬＥＤステータス インジケーター
このカメラは多くの機能があるので、ＬＥＤの意味を理解する事が重要です。
以下のＬＥＤの状態は、ＰＣに接続されていない場合のものです。
黄色ＬＥＤ点灯：
・ビデオモード１で待機状態
黄色ＬＥＤゆっくり点滅（1 秒 ON、1 秒 OFF）：
・ビデオモード１で録画中
これが機能するためにビデオ録画インジケータ（設定を参照）がＯＮである必要があります。
青色ＬＥＤが点灯：
・ビデオモード２で待機状態
黄色ＬＥＤゆっくり点滅（1 秒 ON、1 秒 OFF）：
・ビデオモード２で録画中
これが機能するためにビデオ録画インジケータ（設定を参照）がＯＮである必要があります。
赤色ＬＥＤ点灯：
・フォトモードまたは再生モード（Ａ／Ｖケーブルが接続されている場合）で待機中。
赤色ＬＥＤが１回点滅：
・写真を撮影。
緑色ＬＥＤ点灯：
・バッテリー充電中。

背面ＬＥＤ
カメラがオンされると、バッテリーの充電状態を示すために背面ＬＥＤが１～３回点滅します。
点滅３回は充電が充分であることを示し、点滅１回は充電量が少なくなっています。
速い点滅。遅い点滅はカメラがスタンバイモードに至るまでの時間を不必要に延長します。
記録インジケーターを表示する様に設定されている場合は、記録中はメインＬＥＤと共にシーケンスにあるとき点滅します。

ＰＣとの接続
カメラを外付け機器としてアクセスする場合カメラがオフであることを確認してください。
カメラはＰＣに直接接続して下さい。ＵＳＢハブを使用しないでください。

充電
・付属の標準ＵＳＢケーブルの一方の端をカメラに接続します。
・もう一方をＵＳＢに接続し、５Ｖ直流を供給します。（充電器、ＰＣまたは外部バッテリー）
・黄色のＬＥＤが点灯したら、単に電源ボタンを押してカメラをオフしてください。

注）セットアップ・プログラムで、ＰＣのＵＳＢポートに接続したときに充電のオン／オフを切り換える事ができます。
スマートフォンに接続する場合は、この機能をオフに設定する必要があります。
充電中は緑色のＬＥＤが点灯します、バッテリーが満充電になると消灯します。
完全に放電したバッテリーで、カメラがオフの状態で外付けのＵＳＢ充電器に接続した場合、充電時間は約２時間半です。
バッテリーは保証対象外です。
最善の長期的なバッテリー保護を提供するため充電はおよそ 140mA に制限されています。
定格以下の充電器や外部電源の無いＵＳＢハブを使用した場合、充電時間は長くなります。
最適な結果を得るためには、負荷がかかった状態で充電電圧が＋５Ｖである必要があります。
少なくとも５Ｖの安定した電圧で 1000mA（１Ａ）を供給できる品質の充電器を使用してください。
低品質な充電器は充分な電流を供給できず早期のバッテリー故障につながる可能性があり、最悪の場合、カメラを壊します。

フォーマット（初期化）
ＯＳが提供する標準のフォーマット・ツールは常に信頼性がある訳ではありません。
更に、ＳＤカードのパフォーマンスを最適化しません。
最適なカード性能を得るためには、カメラに内蔵の初期化機能を使用することをお勧めします。
カメラ内蔵の初期化手順の概要は「In-Camera Formatting」（カメラ内蔵フォーマット機能）の通りです。
別の優れたフォーマット・ユーティリティは http:// www.sdcard.org/downloads/formatter_4
からダウンロードできる「ＳＤフォーマッタ」です。

スタンバイモードからの自動電源オフ
カメラがスタンバイモードにある場合（ビデオモード１、２またはフォトモード）30 秒以内に写真を撮るかビデオ録画を開始する必要があります。
カメラがアクティブでないと 30 秒で自動的にオフになります。
※. この値はセットアップ・プログラムで設定できます。
自動オフを無効にすることもできます。
特別なＡ／Ｖケーブルが接続されている場合は自動電源オフが無効になります。
これは、ＦＰＶ使用中にスタンバイ・タイムアウトにより信号を失うことを防ぎます。

カメラの電源を入れる
電源投入は「高速」または「遅延」を設定することができます。
高速モードでは、電源ボタンを押すとすぐにオンになります。
遅延モードでは、黄色のＬＥＤが点灯してオンになるまで 4～5 秒間、電源ボタンを押し続けます。
パワーオンが「高速」または「遅延」のどちらに設定されているかに関わらず、青色のＬＥＤが点灯後に続いて黄色のＬＥＤが点灯します。
黄色のＬＥＤが点灯すればカメラが使用できるようになります。

- 「自動パワーオン録画」が設定されている場合、電源ボタンが押されるか外部電源がオンするとすぐにモード１で自動的に録画を開始します。
  もし録画ＬＥＤが無効の場合は、黄色のＬＥＤが 3 回点滅して消灯し、録画が開始した事を示します。
  録画ＬＥＤが有効な場合は、黄色のＬＥＤが 2 秒間隔でゆっくりと点滅します。
- 「自動パワーオン録画」がＯＦＦ（初期状態）に設定されている場合、ビデオモード１（黄色のＬＥＤ）に切り替わり、ボタンを押すか自動電源オフがタイムアウトするまで待機モードのままになります。

カメラの電源オフ
電源ボタンを０．５秒以上長押してから離します。
赤色ＬＥＤが３回点滅して電源が切れます。

モードの切り換え
モードボタンを押すことでモードを切り換えられます。
ボタンを押すたびに次のモードへ切り換わります。
ビデオモード１－ビデオモード２－フォトモード－再生モード（Ａ／Ｖケーブルが接続されている場合のみ）－ビデオモード１・・・

録画ビデオモード１または２（黄色または青色ＬＥＤ）

ビデオ録画の開始と重要なクリップの書込み保護

・シャッターボタンを押すだけです。
・▶録画ＬＥＤが無効の場合は、黄色または青色ＬＥＤが３回点滅して消灯し、録画が開始したことを示します。
・▶録画ＬＥＤが有効の場合は、黄色または青色ＬＥＤが 2 秒間隔でゆっくりと点滅して録画中であることを示します。
・録画中にモードボタンを押すと現在のクリップを書込禁止にすることができます。

録画の停止

・シャッターボタンを押すだけです。
録画を開始したモードの待機状態へ戻ります。

写真を撮る（赤色ＬＥＤ）

・シャッターボタンを押すだけです。赤色ＬＥＤが点滅して写真が撮影されたことを示します。

再生モード

・外部モニタにＡ／Ｖケーブルが接続され、カードが挿入されていることを確認してください。
・カメラの電源がオフの場合は電源をオンしてください。
・赤色ＬＥＤが点灯（フォトモード）になるまでモードボタンを繰り返し押してください。
・もう一度モードボタンを押してください。
・赤色ＬＥＤがオンのままですが、再生モードになり検出された最初のクリップの最初のフレームが外部モニタに表示されます。
・▶カードにクリップが見つからなかった場合は「Empty」（空）と表示されます。
・再生や一時停止はシャッターボタンを押します。
・モードボタンを押すと次のクリップへ進みます。
・電源ボタンを押すと再生モードを終了してカメラの電源がオフします。
・▶電源オフする以外に再生モードを終了させることはできません。

リムーバブル・ディスク・モード

・メモリーカードが挿入されていて、カメラの電源が入っていないことを確認してください。
・標準 USB ケーブルでカメラをＰＣに接続します。
緑色のＬＥＤが点灯した場合はバッテリーを充電中であることを示します。
・青色ＬＥＤが点灯して数秒後に黄色のＬＥＤ点灯に切り替わります。
黄色のＬＥＤはすぐに消灯するかもしれません。
・カメラはディスクモードになり、コンピュータが新しいリブーバブル・ディスクとして利用可能になります。これには 30 秒ほどかかることがあります。

ウェブカメラ・モード
ウェブカメラ・モードにするは２つの方法があります。
方法１：
- リムーバブル・ドライブ（上記参照）としてカメラを接続します。
- シャッターボタンを押すとウェブカメラ・モードになります。
- ▸初めてウェブカメラ・モードで接続した場合、必要なドライバーを Windows が自動的にインストールします。
- ▸ウェブカメラ・モードを終了するには、シャッターボタンを押すかカメラを抜いてください。

方法２：
- フラッシュ・メモリーカードを取り外します。
- 標準 USB ケーブルでカメラをＰＣに接続します。
- 黄色のＬＥＤが 2 秒間隔で点滅してカードが入っていないことを示します。これは正常です。
- ▸初めてウェブカメラ・モードで接続した場合、必要なドライバーを Windows が自動的にインストールします。
- カメラがウェブカメラ・モードになります。
- AMCap など、お気に入りのウェブカメラ・ソフトウェアを起動します。
  画面が黒い場合は、ソフトウェアが正しく構成されていません。
  プログラムがビデオキャプチャ用に「デバイス」選択された「USB PC camera」（ＵＳＢ ＰＣカメラ）を表示する事を確認してください。
  このオプションが「デバイス」のオプションリストに表示されない場合は、ウェブカメラのプログラムを再起動してもう一度確認してください。
- ウェブカメラ・モードを終了するには、シャッターボタンを押すかカメラを抜いてください。

▸ 注）Windowes XP は内蔵ウェブカメラ・ビューアを備えています。
メビウスは「USB Video Device」（ＵＳＢビデオデバイス）としてエクスプローラ（マイコンピュータ）に表示される必要があります。
この機能は、Windowes 7 にはありません。

カメラ内蔵のフォーマット
このカメラにはＳＤカードのフォーマットに使用できる組込フォーマッタが含まれています。
カメラ内蔵のフォーマットは mSetup.exe（後述参照）を使用して行われ最適ですが、次のようにしても行うことができます：

- リムーバブル・ディスク（前述参照）としてカメラを接続します。
- **モードボタンを押したままにします。**
  次のステップが完了するまでボタンを離さないでください。
- カメラをコンピュータから取り外します。
- 黄色のＬＥＤが数秒間点滅してから赤色ＬＥＤが３回点滅して、カメラの電源がオフになります。
  あなたは赤色のＬＥＤが３回点滅するまで待つ必要があります。
- モードボタンを放します。

▸ ３２ＧＢを超える容量のカードは exFAT でフォーマットされます。
その他のカードは FAT32 でフォーマットされます。
古いＯＳでの exFAT の使用に関しては注意事項を参照してください。

カメラの設定（コンフィギュレーション）

Windows 上ではカメラの設定を変更する mSetup.exe プログラムを常に使用することをお勧めします。
mSetup はカメラと直接通信して非常にシンプルな操作でカメラの設定を行います。
これは、カメラのカードのルートフォルダにある「SYSSFG.txt」ファイルを見つけてコンフィギュレーション設定を編集して新しい設定を配置することで手動による変更も可能です。
パラメータを変更するためにメモ帳など任意の ASCII エディターを使用することができます。
「SYSCFG.txt」は素の ASCII でなければなりません。Unicode であってはなりません。
ルートフォルダが何なのか解らない、または ASCII が何であるか知らない、または ASCII ファイルを手動で編集する方法を知らないなら、どうぞ mSetup.exe を使用してください。
「SYSCFG.txt」ファイルは最初にカメラによって生成されなければなりません。
カメラのパラメータは自明です。
角括弧（[]）の順序を変更しないことと無効な組み合わせを設定しないことが重要です。
例えば、連続ループで５分以上のクリップを結合しないでください。
無効な組み合わせや値を入力した場合、カメラは期待通りに実行しません。
セットアップ・プログラムを使用すればカメラを常に正しく設定するのでより安全です。
カメラの現在の日付と時刻を保持したい場合は、角括弧内の全ての数字を置き換える？
下記の様に「SYSCFG.txt」ファイルを自動生成することができます。

1. ＰＣからカメラを外してオフにする。
2. **モードボタンを押したままにします。ステップ４までボタンを離さないでください。**
3. 電源ボタンを押して**赤色ＬＥＤ**が３回点滅してカメラがオフするまで**押し続けてください**。
   これには約５秒かかります。操作中に青色と黄色のＬＥＤが点滅することがあります。
4. **モードボタンと電源ボタンを放してください。**

現在のカメラの設定を表す SYSCFG.txt ファイルはメモリーカードのルートフォルダにある必要があります。
これで、上記の様に SYSCFG.txt ファイルを編集して、且つ上記の手順１～４の概説と全く同じ方法を用いてカメラに新しい設定をロードすることができます。
一旦完了すると、カードのルートフォルダから「SYSCFG.txt」ファイルが削除されます。

カメラの設定ソフトウェアの使用

mSetup.exe は必要なパラメータを使用して自動的にカメラを設定します。
詳細な手順はプログラムの「Help」（ヘルプ）ボタンをクリックすると見ることができます。

ファームウェアのアップデート
通常、ファームウェアを更新する必要はありません。
現在のファームウェアで問題が発生しているか、新しいファームウェアが提供していて現在のファームウェアでは利用できない新しい機能を要求する場合は、ファームウェアを更新する必要があります。
こちらからファームウェア・ファイルをダウンロードして、セットアップ・プログラムまたは手動でのインストールすることで、最新のファームウェアのバージョンのダウンロードおよびインストールが直接行えます。
http://www.rcgroups.com/forums/showpost.php?p=25170908&postcount=3
ファームウェアの更新は簡単で安全ですが、容量が 32GB を超えるＳＤカードを使用してのファームウェアの更新ができないことに注意してください。
ファームウェアは FAT32（容量が 64GB 未満のカード）でのみ更新できます。
ファームウェア更新処理は exFAT ファイルシステムがロードされる前に呼び出される低レベル・ルーチンです。
低レベル・ルーチンは FAT32 ファイルシステムのみサポートされます。

自動ファームウェア更新
mSetup（ツール）を使用すると自動的にファームウェアを更新できます。
これが最も簡単な方法です。

手動ファームウェア更新
ファームウェアの更新処理中は**いずれのボタンも押さないでください。**
ファームウェアの更新には２つの方法があります。

方法１　いずれのボタンも押さない
・カメラの電源をオフする。
・カメラをコンピュータに接続してリムーバブルドライブとして認識されるのを待ちます。
・カメラのフラッシュカードのルートフォルダに新しいファームウェアのファイルをコピーします。
　全てのファームウェアのファイル名は FWTLCAM.BIN と名付けられています。
　この名前は変更しないでください。
・コンピュータからカメラを取り外してオフになるまで待ちます。
・全てのＬＥＤがオフになるまで待ちます。
・カメラをＰＣに接続します。青色ＬＥＤが約１３秒間点灯し、その後点滅します。**待ちます**。
・更に７秒後に青色ＬＥＤが消灯します。**待ちます**
・１～２秒後に黄色のＬＥＤが点灯します。**待ちます**
・ファームウェアのファイルが自動的に削除されます。
・カメラが自動的にリムーバブル・デバイスとして接続されます。
・約４秒後に処理が完了して黄色のＬＥＤが消灯します。
・カメラがＵＳＢドライブとして使用可能になります。

方法２　電源ボタンを押す
・カメラの電源をオフする。
・カメラをコンピュータに接続してリムーバブルドライブとして認識されるのを待ちます。
・カメラのフラッシュカードのルートフォルダに新しいファームウェアのファイルをコピーします。
　全てのファームウェアのファイル名は FWTLCAM.BIN と名付けられています。
　この名前は変更しないでください。
・コンピュータからカメラを取り外してオフになるまで待ちます。
・全てのＬＥＤがオフになるまで待ちます。
・カメラの電源をオンにして待ちます。
・青色ＬＥＤが約１３秒間点灯し、その後点滅します。**待ちます**。
・更に７秒後に青色ＬＥＤが消灯します。**待ちます**
・１～２秒後に黄色のＬＥＤが点灯してファームウェアのファイルが自動的に削除されたことを示します。
・カメラが待機モードとなって使用できる状態になりました。

外部電源を使用する記録
メビウスで、標準的なＵＳＢ　５Ｖ直流電源を使用して充電しながら同時に記録することができます。
その電源のはおそらく駆動電源（通常の家庭用壁コンセント）、または取り外したバッテリー（※）、
車の充電器のＵＳＢプラグ（別売品）込のカメラ付属のケーブル
（※．訳者注：”run off batteries”を意訳しましたが間違いかも知れません。）
外部ＵＳＢ電源は通常＋５Ｖとマイナス（グランド／アース）線のみ使用します。
データ線の２本は通常使用されません。
但し、ある種のＵＳＢ電源は特定のＵＳＢデバイスのために設計されて異なる配線方式になっていて、
このカメラで動作しないかも知れません。
この問題の可能性を回避するために、一般的な電源を常に使用してください。
電源投入時、カメラは２本のデータ線の電気信号をチェックします。
もし信号が検出されると、カメラはＰＣと接続されていると仮定して記録できませんー「ＰＣと直接
接続したときの記録」を参照。
標準的な外部電源を接続してビデオ録画または写真撮影するには、例えばカメラの電源投入前、記録
を開始する前、または記録を開始した後などいつでもＵＳＢ電源を接続することができます。
▸ 1000mA（1A）と５Ｖの安定した電圧を供給できる品質の充電器のみを使用してください。
低品質な充電器は充分な電流を供給できない可能性があり、バッテリーの早期故障や、最悪、カメラ
を壊す可能性があります。

ＰＣと直接接続したときの記録
メビウスで、ＰＣに接続している間に充電しながらビデオ録画や連続コマ撮り写真撮影を同時に行う
ことが可能です。
それを行うには、カメラをＰＣに接続する前にビデオや連続コマ撮り写真撮影を開始する必要があり
ます。
ＰＣに接続しているときにカメラをオンした場合は記録できません。
同様にカメラをＰＣに接続しているときは１枚の静止画を撮ることはできません。

特別な機能
以下の機能には追加説明が必要です。

電源オン自動録画
このパラメータが設定されている場合、メビウスは外部ＵＳＢ電源が接続されるかカメラがオンする
とすぐに記録を開始します。
シャッターボタンを押して手動で記録の停止と開始ができます。
カメラはＵＳＢ電源が外されると電源オフします、但し、カメラの内蔵バッテリーが充分なパワーが
あると仮定した場合、記録を停止する前に１５秒の遅延があります。

電源オン遅延
このパラメータはユーザーに２～３秒の選択肢を与えます。
電源投入の遅延、または遅延のない瞬時の電源投入。
ボタンが有効になるまで電源投入後約２秒間をシステムが要求することに注意してください。

オーディオの音量
ボリュームがオフの場合、全てのカメラモードのビデオ出力ストリームからサウンドトラックが除去
され、ボリュームオフ時は通常７％のビデオ記録領域を解放します。

コマ撮り
コマ撮りが有効な場合、児童録画を無効にする必要があります。
コマ撮り写真はフォトモード（赤色ＬＥＤ）で撮影されます。

メビウス ActionCam 取扱説明書

トラブルシューティング

Ｑ．カメラがリムーバブル・ディスクまたはウェブカメラとして認識されません。
Ａ．ＯＳがＸＰ以降でなければなりません。
　　カメラは標準のＵＳＢケーブルで接続する必要があります。
　　別のＵＳＢデバイスに同じケーブルを使用してケーブルが不良品でないことを確認してください。
　　ＵＳＢハブを使用しないでください。別のＵＳＢポートを使用してみてください。
　　カメラがＰＣに正しく認識されない時、ケーブルの欠陥が最も一般的な問題です。

Ｑ．カメラをＰＣに接続するとオンして写真や動画を撮ることができますが、リムーバブル・ディスクとして認識されません。
Ａ．ＵＳＢケーブルの故障です。

Ｑ．オフする前に、黄色のＬＥＤが１秒につき１回、計４回点滅してから非常に速くい点滅します。
Ａ．マイクロＳＤカードが挿入されていないか、正しく挿入されていないか、カードの空き容量がないか、カードが故障しています。
　　カードは金色の接点をボタンに向かって上向きに挿入する必要があります。
　　最後の５ｍｍを挿入するときに明確なバネ作用があるはずですし、いかなる摩擦もあってはなりません。
　　カードを１ｍｍ押し込んだとき、特徴的なカチッという音で留まらなければなりません。
　　カードに力を込めないでください、そしてカードを最大よりも押し込まないでください。カメラ本体に１ｍｍ以上。

Ｑ．カメラの電源を入れた時、青色ＬＥＤが数秒間点灯し、黄色のＬＥＤが正常に点灯します。
　　しかし、モードとシャッターボタンが反応しないのでビデオも写真も撮れません。
　　また、カメラがリムーバブルドライブとしてＰＣに認識されません。
Ａ．レンズモジュールがのリボンケーブルが正しく接続されていないか、レンズモジュールの故障です。

Ｑ．カメラが反応しません。緑色のＬＥＤが点いたり消えたりします。
Ａ．ファームウェアが永久ループに入った可能性、またはバッテリーの放電かもしれません。
　　・バッテリーが満充電であることを確認してください。
　　・ペーパークリップまたは類似したものを使ってリセットボタンを押してください。
　　　（訳者注：リセット用らしきＬ型のピン金具が製品に付属しています）
　　　必ずカメラが電源オフで行ってください。
　　・10 秒まちます。
　　・カメラの電源を入れます。
　　・最後の手段は、バッテリーを外して 30 秒待ってから再度接続しなおしてください。

Ｑ．再生が不安定、スタッタ（訳者注：動画がひっかかる）、再生色がサイケデリック、ビデオが点滅、破損ブロック・・・など
Ａ．常に、まずメモリーカードからハードドライブへビデオファイルをコピーします。
　　・お使いのＰＣまたはグラフィックスカードが、ビデオストリームを再生するのに充分なパワーがありません。
　　・ＰＣに充分なメモリーがインストールされていません。
　　・VLC Media Player を使用してください。
　　　Windows Media Player はパワー不足なマシン上でしばしば詰ります。
　　・サイケデリックな色は CMOS レンズモジュールに問題がある可能性があります。
　　　CMOS レンズケーブルが正しく装着され、割れていないことを確認してください。
　　　レンズケーブルは非常に壊れやすいです。

Ｑ．ファームウェアを更新したとき青色ＬＥＤが約２秒間点灯して、その後、黄色のＬＥＤが点灯したままになります。
ファームウェアが更新されませんが、ファームウェア・ファイルはカードから削除されます。
Ａ．ファームウェアは FAT32 でフォーマットされたＳＤカードを使用して更新する必要があります。
64GB 以上の容量のカードは上記の exFAT でフォーマットされています。
容量が 32GB までの新品のカードは FAT32 でフォーマットされています。

ヘルプの取得
このカメラは、#16 と共に、この種のカメラでは最高にサポートされています。
問題や質問がある場合、あなたの最初のピットストップはこちらに訪問する必要があります：
http://www.rcgroups.com/forums/showthread.php?t=1904559
このスレッドは、メビウス Action Cam に関連する質問専用です。
このフォーラムは空モノＲＣの議論のためであることに注意すべきです。
そう、テーマから外れたトピックを立てることは避けてください。
最初の５個のポストは全ての重要な情報へのリンクを含んでいて、このカメラがどこで買えるかの情報リストを含んでいます。
その情報源リストから**のみ**購入しましょう。
それは、他の情報源は偽のコピー品を提供する可能性が非常に高いからです。
これらのコピーはオリジナル**ではなく**、期待通りに実行**されません**。

このマニュアルの最新更新日 2013 年 10 月 15 日

（訳者注：このマニュアルの最新翻訳日：2014 年 7 月 17 日）